

# はるはなファーム 株式会社



## 経営のプロフィール

### 経営概要

- ・ピオラ、パンジーなどの花苗
- ・ラベンダー、クリスマスローズ苗、宿根草の素掘り株の生産販売

### 主な施設・機械の保有

- ・パイプハウス22棟 (1,600坪)
- ・露地畑 (5,000坪 (うち遮光畑 1,500坪))
- ・露地の苗置き場 (300坪)
- ・出荷場 (50坪)
- ・倉庫 (60坪)

### 構成員等

構成員2名、常時雇用8名、パート9名  
(年間平均、シルバー人材センター活用含む)

### 法人設立年月日

平成25年1月4日

### 認定農業者認定年月日

平成25年3月8日

### 資本金

100万円

### 販売額

5,200万円 (平成26年度)

### 役員名

代表取締役社長：鈴木 学

### 主な過去の導入事業及び農業制度資金活用

農業近代化資金

## 1 現在の経営内容等

### (1) 経営理念、キャッチフレーズ等

丸森から全国へ、花の苗を届けます！

### (2) 栽培技術の特長

全国でも数少ない、宿根草（多年草で、毎年花をつける植物）メインの生産者として、数多くの品種を生産している。また、海外から最新品種を導入したり、自社での品種改良も行って、新商品の開発にも取り組んでいる。

また、露地畑での宿根草の株養成を行い、苗の付加価値向上と労力の軽減につなげている。

### (3) 販売の特長

契約栽培や委託販売が中心で、市場出荷はほとんどしていない。

### (4) 経営組織の特長

ビニールハウスでの苗生産に加えて、露地畑での根株（球根）生産を取り入れることにより、農閑期をなくし、年間通しての作業ができるようになっている。

### (5) 労務管理の特長

培土の混合やポットへの充填を機械化して、労働の軽減や労働費のコストダウンを図っている。また、シルバー人材センターを活用し、効率よい人材配置に努めている。

### (6) 経営管理の特長

会計処理はパソコンで管理し、税理士の指導を受けながら税務申告を行っている。また、資金繰り表を作成して活用している。

### (7) その他の特長

(地域との連携、環境への配慮、情報収集・発信等)

伊具高校の体験研修の受け入れや、授業で講義を行う等地域の教育活動に貢献している。また、地元のお祭りには積極的に出店し、地域の盛り上げにも尽力している。

## 2 これまでの経過

### (1) 法人化するまでの特徴的な歩み

平成15年よりビニールハウス300坪で花苗の生産を始め、その後規模拡大を行ってきた。

### (2) 法人化の動機や法人設立時の特徴的経過、法人化後の変化

福島第一原発事故以降、取引先から大量に注文を受けるようになり、取引量が多くなったことに伴い、個人経営に限界を感じ、法人化に至った。法人化後は、資金が借りやすくなり、求人でも集まりやすくなったと実感している。

## 3 今後に向けて

### (1) 解決すべき課題と現在検討中(取組中)の対処方策

より高単価なものを販売するため、商品を検討中。また、消費者に直接買っていただくために農場の一角に直売コーナーを設けている。

### (2) 今後に向けての経営戦略

出荷単価を向上させるため、園芸専門店に対しての出荷量を増やしている。

(調査：大河原農業改良普及センター)

## 略図



### はるはなファーム株式会社

〒981-2101 伊具郡丸森町館矢間館山字中道152-1  
TEL 0224-86-5288  
FAX 0224-72-1092  
E-mail szk@ji.jet.ne.jp

### 視察受入条件

繁忙期以外 (6~7月, 11~12月)  
平日の午後